

科目名: <b>ダンス&amp;ミュージックビジネス論</b>		科目コード	EJ64
科目主査: <b>星野 良子</b> 担当講師: <b>星野 良子</b>		単位	2
		配当年次	3・4
授業の目的と概要	グループワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	個人ワーク: <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
<p>世界の主なダンスの歴史を学び、文化を理解することでダンスに関する教養を身につけ、舞台芸術の知識も得ることができます。またダンス、ミュージックシーンにおける現代のビジネスについても学ぶことができます。          両日2コマずつ実技として実際にストレッチをし、音楽に合わせて身体を動かし、健康維持のためのトレーニング知識やセルフメンタルコントロールも習得、実感することができます。またグループワークによりコミュニケーション能力の向上をめざします。          本科目は初学者向けの内容です。</p>			
履修の前提となる科目	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	科目名:	
履修の前提となる知識 その他特記事項	この科目では、ストレッチや音楽に合わせたダンスの実践を予定しています。心臓疾患等の持病がある方、妊娠中の方、体調不良の方などは、見学していただくことにいたしますので、事前にお申し出ください。		
テキスト	なし(資料はスクーリング当日に配布します)		
この科目の到達目標	<p>①コミュニケーション手段のひとつとして初歩的なダンススキルを習得する。          ②ダンサーを通じて「人」をマネジメントすることを考えることができる。          ③知識(座学)としてのダンスによって、グローバルな視点を磨く。</p>		
成績評価の方法	授業への集中度と議論への参画度合いを評価対象にします。ダンスの歴史や世界のダンスとジャンル、日本のダンスとジャンル、舞台芸術などについて、最終試験を実施します。座学では、しっかりノートを取りましょう。		
事後学習	このスクーリングで得た知識や経験を自分自身の健康管理に活用してください。また、ダンスを通じた世界の文化を知ること、グローバルな視点を磨くことにつながりますので、興味を持って、知識を深めてください。		
事後学習の参考文献	『ゼロからはじめるヒップホップダンス【DVD付き】』日本ストリートダンス協会(JSDA)監修,2013年 『ニッポンの伝統芸能』榎出版社,2018年		
スクーリング受講時に用意するもの <input checked="" type="checkbox"/> テキスト <input checked="" type="checkbox"/> 筆記用具 <input checked="" type="checkbox"/> ダンスやストレッチができる軽装 <input checked="" type="checkbox"/> 靴 <input checked="" type="checkbox"/> タオル <input checked="" type="checkbox"/> 飲み物			